

十 教育委員会

◎ 上芳我家住宅保存修理費補助金

3,500

県下唯一の重要伝統的建造物群保存地区にある重要文化財「上芳我家住宅」の保存修理事業に係る経費の一部を補助する。

所在市町	交付先	期間	事業内容
内子町	内子町	19～22年度	上芳我家住宅保存修理 (19年度:調査設計)

県補助率 国庫補助残額の1/3以内

重要文化財等保存修理費補助金

1,731

所在市町	交付先	事業内容
松山市	宗教法人大宝寺	国宝大宝寺本堂防火施設等整備
今治市	大山祇神社	重文美術工芸品(鎧)保存修理

県補助率 国庫補助残額の1/3以内

◎ 教育を考える県民フォーラム補助金

1,000

「えひめ教育の日」の制定に向け、気運の醸成を図るため開催される「教育を考える県民フォーラム(仮称)」の開催経費の補助

- 1 交付先 「えひめ教育の日」制定推進協議会
- 2 開催日 19年11月10日(土)
- 3 開催場所 愛媛県武道館
- 4 参加者 県民、教育関係者等 約2,000人
- 5 補助率 県1/2(推進協議会1/2)

◎ 授業評価システム構築事業費

2,945

教師や児童生徒による授業評価を組織的に行い、授業改善に取り組むことにより、授業力の向上と確かな学力の定着向上を図るため、授業評価システムを構築する。

- 1 授業評価システム検討委員会(委員8人、年3回開催)
授業評価システム(案)を検討し、効果的な活用方法や組織的な授業評価・授業改善の在り方を提案する。
- 2 ワーキンググループ(構成員30人、年5回開催)
授業評価システム(案)の作成
- 3 研究指定校説明会(対象50人、20年2月開催予定)

◎ 高校生南予まちおこし元気づくり事業費

3,000

南予地域の活性化の一環として、高校生が地域のまちおこしに結びつく事業に参画する活動を推進する。

- 1 実施対象校 南予地区の県立高校及び中等教育学校から6校を指定
- 2 期間 原則1年
- 3 内容
 - (1)高校生まちおこし支援会議の設置
 - ・ 構成メンバー 15人程度(学校関係者、商工会議所、事業主、NPO法人等)
 - ・ 開催回数 年3回程度
 - ・ 活用内容 高校生が企画したまちおこし支援計画についての調整・助言
まちおこし支援活動への協力、今後の地域活性化方策についての協議
 - (2)地域の行事や学校行事等において活動を実施する。

◎ 高校生おもしろ科学コンテスト事業費

2,000

愛媛大学の協力の下、数学・理科に関する科学コンテストを実施することにより、本県高校生の理数離れに歯止めをかけ、科学的な見方や考え方を養う教育を実践する。

- 1 対象 県立高等学校に在籍する生徒のグループ(1チーム3名)
- 2 問題作成 (1)問題作成委員会(20人、6回開催)
(2)作成問題 2種類(本選用、予選用)
- 3 高校生おもしろ科学コンテストの実施
 - (1)予選 各高等学校で実施(本選に出場する30チーム程度を選抜)
 - (2)本選 愛媛大学で実施(最優秀賞1、優秀賞2、発想賞1を表彰)

- ◎ 「豊かな心をはぐくむ学習資料集」作成事業費 2,091
 人間としての在り方や生き方を学ぶための資料集を作成し、教育活動で活用することにより、高校生の規範意識の醸成や道徳性の涵養を図る。
- 1 「豊かな心をはぐくむ学習資料集」作成委員会の開催
 - (1)構成メンバー 学識経験者、学校関係者、教育委員会等計23人
 - (2)開催回数 年4回
 - (3)活動内容 資料集に掲載する作品の収集・精選、作成委員による授業の実践
 - 2 「豊かな心をはぐくむ学習資料集」の作成
 - (1)規格等 A4判 100ページ程度 1,700部
 - (2)内容
 - ・先哲の生き方、考え方について
 - ・命の尊さについて
 - ・規範意識や他人を思いやる心について など

- ◎ エネルギー教育推進事業費 10,000
- 1 エネルギー等教育充実事業
 - (1)対象 県立学校3校
 - (2)実践例 ソーラーカーの作成 など
 - 2 エネルギー等学習機器購入事業
 - 県立学校10校に放射能検知器(各校2台)を整備
 - 3 エネルギー等教育補助事業
 - (1)対象 1市町
 - (2)補助金 700千円
(国10/10)

- 中国青少年交流国際音楽祭派遣事業費 2,766
 中国上海市の青少年交流国際音楽祭に高校生を派遣し、芸術活動を通じた交流を図る。
- 1 派遣先 中華人民共和国 上海市「2007上海青少年交流国際音楽祭」
 - 2 派遣校等 1校31人(生徒28人、教員3人)
 - 3 期間 19年8月17日～20日 4日間(3泊4日)

- ◎ いじめ対策チームリーダー養成事業費 5,859
 いじめの未然防止、早期発見を進め、問題の解決に適切に対応できるリーダー性の高い人材を養成する。
- 1 開催時期等 夏季休業中、2学期、3学期の各1日(計3日)
 - 2 開催場所 県内3か所(東・中・南予)
 - 3 受講者 小・中・県立学校教諭または教頭566人(原則1校1人)
 - 4 講師 大学教授、臨床心理士等

- ◎ ヤングボランティア支援事業費 1,681
 青少年の体験活動・ボランティア活動を促進し、生涯にわたってボランティア活動に取り組む県民を育成するため、高校生等が自主的・自発的に活動に取り組む環境を整備する。
- 1 ヤングボランティアセンター運営事業
 - (1)対 象 高校生及び10代後半の青少年
 - (2)内 容 ボランティアスタッフとして登録した高校生等が、自主的・自発的に事業を実施する。
 - 2 ヤングボランティア支援スタッフの設置 (1人)
 - (1)内 容 高校生等ボランティアスタッフの活動支援
 - (2)対 象 社会教育主事有資格者、高校教員OB、NPO所属者等
 - (3)勤務形態 非常勤(週3回)
 - 3 市町との協力体制の整備
 - 4 ホームページの開設

◎ 放課後子ども教室推進事業費

21,668

安全・安心な子どもの活動拠点を設け、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組みを推進する。

- 1 推進委員会の設置(県事業) 委員12人 年3回開催
- 2 研修会の開催(県事業) 対象150人 年1回開催
- 3 放課後子ども教室の実施(市町事業)
 - (1) 運営委員会の設置(17市町)
 - (2) コーディネーターの配置(17市町26名)
 - (3) 放課後子ども教室の実施(7市町24か所)
 - (4) 開設備品費補助(6市町11か所)
 - ・ 開催日 放課後及び週末
 - ・ 対象者 小学校全児童
- 4 負担割合 (県事業) 国1/3 県2/3
(市町事業) 国1/3 県1/3 市町1/3

◎ 「学校安全の手引」作成事業費

3,000

「学校安全の手引」(平成14年)を改訂し、各学校に配布して、学校安全管理体制の徹底を図る。

- 1 作成委員会 20人、年3回開催
- 2 内容
 - ・ 新規項目 登下校時の見守り活動、大規模災害への対応 など
 - ・ 改訂事項 プール等施設管理の充実、交通事故防止、落雷事故防止、応急手当(AED活用) など
- 3 規格等 A4判 280ページ 1色刷り 2,000部

◎ えひめ国体小学生運動能力発掘・育成事業費

4,000

運動能力を発揮できる人材を発見することができる指導者を養成するとともに、小学生の運動能力向上とスポーツに親しむ意識づくりを行う。

- 1 主催 愛媛県教育委員会 (協力:愛媛陸上競技協会、委託先:アスレティクス・ジャパン(株))
 - 2 開催日及び実施場所
 - ・19年8月18日(土) 西条市ひうち陸上競技場
 - ・19年8月19日(日) 松山大学陸上競技場
 - ・19年9月17日(祝) 宇和島市丸山公園陸上競技場
 - 3 内容及び対象
 - (1) 小学生人材発掘セミナー
 - ・内容 小学生低学年の人材発掘におけるポイントを研修する。
 - ・対象 県下各種目団体の強化委員長(計40人)
 - (2) 小学生(低学年)基礎運動教室
 - ・内容 基礎運動の正しい指導、運動能力の向上と適性に応じたスポーツに親しむ意識づくりを行う。
 - ・対象 県下の小学1~3年生(計800人)
- (財源:国民体育大会開催基金を活用)

十一 公営企業管理局

◎ 県立中央病院がん診療連携拠点病院機能強化事業費(病院事業会計)

2,000

がん医療従事者に対する研修等を行い、がん診療連携拠点病院としての機能強化を図る。

- 1 がん医療従事者研修事業
 - ・ 医師、薬剤師、看護師、診療放射線技師等の研修(4回)
- 2 がん診療連携拠点病院ネットワーク事業
 - ・ 都道府県がん診療連携協議会が主催するがん診療連携協議会への参加
 - ・ 各拠点病院の機能分担による、がん患者の共同診療計画の作成
- 3 がん相談支援事業
 - ・ がんの専門知識を有する看護師によるがん患者や家族の相談対応
- 4 普及啓発・情報提供事業
 - ・ リーフレット、ホームページによる普及啓発、情報提供

◎ 県立病院オストメイト対応トイレ設備緊急整備事業費(病院事業会計)

5,711

県立病院にオストメイト対応トイレを整備し、オストメイトの社会参加の促進を図る。

- ・ 中央病院(2か所)、今治病院、三島病院、南宇和病院、新居浜病院

◎ 県立中央病院整備運営事業費(病院事業会計)

[債務負担行為限度額 191,874,824]

県立中央病院のPFI手法による建替え及び運営に係る債務負担行為

- 1 PFIの事業範囲
施設の設計・建築等の施設整備業務、医薬品・診療材料等の調達業務及び施設の維持管理業務等
- 2 建替えの概要
 - ・ 病床数 823床
 - ・ 診療科数 24診療科
 - ・ 対象建物 本院(建替え、BTO方式) 立体駐車場(建替え、BTO方式)
救命救急センター棟(解体) 医師公舎(建替え、BTO方式)
周産期センター棟(改修、RO方式) 健康増進センター(解体)
- 3 期間
20年度から44年度までの25年間(うち運営期間は20年間)